

2021.4.13

ボーイスカウト練馬地区  
団委員長各位／隊長各位

ボーイスカウト練馬地区  
コミッショナーグループ

練馬地区「野営活動における感染防止ガイドライン」  
～感染リスクを減らすためのチェックリスト～

新型コロナウイルスに対する感染防止対策のため、野営活動における感染防止のためのガイドラインを以下の通り定める。

なお、このガイドラインは最低限守るべきものとして位置づけ、活動の都度、①参加人数、②活動のフィールド、③活動内容に応じて、団、隊として項目を追加し準備することを推奨する。

また、本ガイドラインは「野営」活動を念頭に置いたものであるが、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置などの発出が行われている場合は、その期間において、県外への移動を含め自治体の要請等を念頭に置いたスカウト活動を行うことを基本とする。

\*このリストは今後、専門家の意見を反映して加筆・修正することがある。

【活動前～活動当日朝】

No	留意項目	✓
1	野営活動前日までの1週間、参加スカウト、指導者に健康チェックを義務づける	
2	野営活動参加当日の健康チェックを義務づける	
3	上記 1&2 についての報告を、集合時に回収・確認する	
4	上記 1～3 について、団の安全管理担当団委員は書面等により確認する	
5	集合時に参加者全員の健康チェックを団、隊として行う	
6	装備①：テントは、一人一張とする。ただし、同居家族での共有はOKとする この環境を作れない場合は、野営活動はできないものとする	
7	装備②：現地で個人装備の貸し借りが発生しないよう、団、隊として参加者に持ち物を指示する	
8	装備③：班活動を前提とする場合は、各班に衛生用品を準備する	
9	装備④：個人装備としてのマスクを、数に余裕を持って持参するよう指示する	
10		
11		
12		

\*その他、団の判断で必要な事項が生じた場合は、項目を追加する。

【活動中（設営・撤営）】

No	留意項目	✓
1	感染防止&怪我の防止のため、作業用の手袋は必ず着用する	
2	活動中は、マスクを必ず着用する（飲食時以外はマスク着用）	
3	役割分担を明確にし、1つの作業に多くの人数でかからないようにする（3密防止）	
4	1つの作業に複数でかかる場合は、接触や物品の共用をしない	
5	備品等を素手で触り作業した場合は、作業用手袋着用前に消毒を行う	
6	個人装備の貸し借りはしない（例：ナイフ等）	
7	班と班の間を可能な限り離す	
8	スキルレベルの差を補うために接近・接触する可能性がある場合は、フェイスシールドを着用するなどの対策を講じる	
9		
10		

\*その他、団の判断で必要な事項が生じた場合は、項目を追加する。

【活動中（炊事・食事）】

No	留意項目	✓
1	調理前には必ず手を洗い、消毒してマスクを着用する	
2	手洗いの際にはハンカチを使わず、自然乾燥か、使い捨てのペーパータオルを使う	
3	水道水（流水）がない場合は、手指消毒を必ず行う	
4	咳エチケットの励行	
5	食事以外ではマスクを着用し、鼻や口、目をむやみに手で触らない	
6	万一鼻や口、目を触った場合は、その手で他者や共有物を触らない	
7	テーブル、調理器具は、使用前、使用後に必ず消毒する	
8	手に怪我をして出血している者、下痢をしている者は、炊事を担当しない	
9	ポリ袋やアルミホイルなどを活用し、個食にする工夫をする	
10	調理・配膳の際は、決まった人が取り分ける（＝調理器具を多数で触らない）	
11	食材には、火を通すことを原則とする	
12	火を通さない食べ方をするメニューがある場合は、（生野菜、果物など）火を通さずに食べる食材を先に切り、生ものは最後に切るなど、調理順を工夫する	
13	洗い物は、調理担当者が泡立てたスポンジを使って行う（＝感染対策はクリア）	
14	食事の際は、向かい合わせにならないように椅子の位置を工夫する	
15	食事の際は黙食。話すときは、マスクを着用する	
16		
17		

\*その他、団の判断で必要な事項が生じた場合は、項目を追加する。

以上